

入居者自宅のシェアハウス化支援付き生活支援サービス施設

高齢者とシングルマザーのニーズに応じた都心型シェアハウスの整備を通して、多様な世帯がライフステージに応じた入居ニーズを満たせる社会の確立を目指す。

- 高齢者が安心・安全に住み続けることが難しいのが実情である。一方、若年の子育て世帯、特にひとり親世帯においては、都心部では高額な家賃相場のため、低廉な住まいの確保が課題。
- 本提案は、シェアハウスを運営する事業者が、高齢者の戸建て住宅を活用し、子育て世帯向けのシェアハウスに改修し、都心部で低廉な住宅を提供するものである。シングルマザーの家賃を軽減するなど、多様な世帯がそれぞれのライフステージに応じた入居ニーズを満たせる社会の確立を目指している。

改修後のイメージ



事業概要

代表提案者	株式会社ハピネスランズ
事業実施場所	東京都目黒区
事業実施内容	施設の改修(3階建て、1棟:シェアハウス等)
事業実施期間	令和元年9月～令和元年12月

評価委員会での評価内容

- シェアハウス事業の実績があり、提案内容は高齢者とシングルマザーの両方のニーズを的確にとらえた事業であり、都心部でのシェアハウス事業として先導的である。
- 入居するシングルマザーが高齢者に生活サポートを仕組みはユニークだが、自宅をシェアハウスとして活用する高齢者のニーズ把握、居つきの住宅でのシェアハウスの運用的な問題、ひとり親世帯のサポートの実態等については、十分に検証しながら実施する必要がある。